

衆議院選

【12月14日投票】

気鋭の研究者2人に

アベノミクスの継続か 「生活第一」への転換か



神戸女学院大学教授
石川 康宏 氏

いしかわ・やすひろ
1957年、北海道札幌市生まれ。京都大学大学院経済学研究科卒業。
近著に『おこぼれ経済』という神話(新日本出版社)、『若者よ、マルクスを読もう!!』(内田樹氏との共著、かもがわ出版)、『女子大生 原発被災地ふくしまを行く』(ゼミナール編、かもがわ出版)などがある。

世論に追い込まれた苦し紛れの解散・総選挙

本来なら衆議院選挙は2016年のはずでした。しかし、そのままで待つと自民党は「大負け」になる。国民多数の世論に追い込まれた苦し紛れの解散・総選挙であるわけだ。安

アベノミクスの実績—「格差拡大」の数字は明瞭

しかし、アベノミクスも到底褒められたものではない。景気回復への「好循環が生まれている」といいますが、そんな現実はありません。

安倍政権発足前の2012年7～9月(第Ⅲ四半期)と今年の7～9月の2年間の変化で見ると、「正規雇用は22万人減、非正規雇用は123万人増、実質の雇員報酬は4320億円減、個人消費は2兆1186億円減、ワーキングプア29・9万人増、貯蓄なし世帯は26・0%から30・4%に

「300議席」報道も事前に調整—メディアの抱き込み

11月21日の「朝日デジタル」は、夜6時59分の「スポーツ報知」を皮切りに、「日刊スポーツ」、「東京スポーツ」、「サンケイスポーツ」、「スポーツニッポン」、「デイリースポーツ」、「東」京中日スポーツと、スポー

だろ?今のうちに、今後4年間の議席を決めてしまえというのが今回の選挙です。党利党略の選挙です。裏を返すと、それは16年には「大負け」を想定せざるを得ない、国民多数の世論に追い込まれた苦し紛れの選挙でもあるわけだ。安倍首相は「アベノミクス解散・選挙」だと、あからさまな争点隠しに出ています。他の問題では国民の同意が得られない。アベノミクスなら何とかまかせざるを得ないかということでは、じつに国民をバカにした話です。

増、資産1000万円以上の富裕層が9・1万人増」といったあたりだけです。要するに貧富の格差を拡大している。それを推進したのがアベノミクスだということ。社会はますます分裂し、

ますます不安定になってしまっています。市民は、病院にかかるといってもなくなり、今、必要なのは、社会保障の充実、非正規雇用を正規に、市民のくらしを直接支える政策です。

じましたが、11月26日の「日刊ゲンダイ」は次のように暴露していました。安倍首相を支えている大新聞は、低投票率にするために、わざと選挙前に『自民300議席へ』という記事を一面に掲げる予定だといふ。無党派層に『もう勝負はついた』『投票に行ってもムダだ』と諦めさせる狙いだといふ。

自分で考え、行動する「市民」の登場

3・11以降、脱原発をはじめ、街頭で政治や社会のあり方について自分の意見を主張する人が増えてきました。それらの人は大手のメディアを頼りにしていません。主にインターネット、SNSを使って、情報を集

大企業・富裕層支援のアベノミクス—第一の矢は金融経済へ

自民党はアベノミクスを、「第1の矢・異次元の金融緩和」、「第2の矢・機動的な財政政策」、「第3の矢・成長戦略」と説明してきました。なぜ「第1の矢」が、金融緩和だったのか。背景には1970年代から進んだ

めて大切になっています。「SASPL」(特定秘密保護法に反対する学生有志の会)のように、若い人たちが、①立憲主義、②生活保障、③安全保障の3点について争点を整理した上で、各政党の政策も分析し、自民党の議席を減らす「戦略的投票」を呼びかける取り組みも始まっています。

「医療の営利化」はアメリカ資本の日本市場取り込み策

TPP交渉でアメリカは、日本の医療制度のアメリカ化つまり営利産業化を求めています。1989・90年の「日米構造協議」から、アメリカは日本市場への参入を本格的に拡大しましたが、それを受けて日本で起こってい

商品の売買、つまりは「バクチ」の世界です。大企業の内部留保は285兆円に達していますが、これも「バクチ」で運用されています。アベノミクスの「第1の矢」は、この金融経済を活性化させる政策で、ここで運用する資産をもっている大企業や富裕層への露骨な支援政策だったわけだ。

ることは、生存権、教育権、労働権など、いわゆる社会権(国民が幸せに生きるための保障を政府に求める権利)の解体です。第二次大戦後の先進国ではどこでも保障されている「社会権」が破壊されている。

保険医協会 会員医師の皆さんへの期待

政治による経済運営の目的は、何より国民のくらしを守り、豊かにすることにあるはず。国民が

皆さんは、医療のプロであると同時に、地域に影響をもった知識人でもあります。今、政治のままで、社会はなによりゆかないといつことを、ぜひ皆さんの人たちに語りかけてほしいと思います。

2014年度 改訂版

在宅医療点数の手引

診療報酬と介護報酬

主な項目

- 在宅医療点数算定上の留意点
- 医療保険と介護保険の給付調整
- 介護保険における医療系居宅サービスの解説—Q&Aや請求事例の掲載もますます充実

定価 4,000円(税・送料込み)

ご注文は ☎06-6568-2389で保険医協会まで

個人情報 流出ストップ!

- カルテ、フロッピー、レントゲンフィルムなど個人情報を処理します。
- カルテシュレッダー処理
 - ※データ処理後の紙については、製紙会社にて最終リサイクルいたします。
- フロッピー焼却
- レントゲンフィルム(銀ナシ)焼却
- レントゲンフィルム(銀含むもの)焼却、買取り致します。
 - ※買取フィルムは、銀相場にて価格変動します。

＜ご相談から処分までお任せを＞

■お問い合わせは、大阪府保険医協同組合 (TEL06-6568-2741、または FAX0120-02-9381・7リ-ダ イルで、担当・安場/吉岡) まで
※業者をご紹介、お見積りを提示いたします。
※ご必要な場合、データ廃棄証明書を発行させていただきます。

在宅医療点数の手引

診療報酬と介護報酬

2014年度 改訂版

